

J S T 重点地域研究開発推進事業 北大など34件採択

科学技術振興機構(JST)は05年度重点地域研究開発推進事業として、研究開発活用プラザとJSTサテライトにおける実用化のための育成研究に「ナノレベルで分散・配向・薄膜化されたカーボンナノチューブ骨格の複合体を用いた機能性材料の開発」(北海道大学、イノアックコーポレーション、ダイナックス)など34件を採択した。05年度は全体で244件の応募があり、研究課題の新規性・優位性を基準に選定した。

その他の採択テーマは次の通り(かっこ内は研究機関、共同研究企業)。

- ▽インフルエンザウイルス感染の新規診断キット、予防薬、治療薬の実用化研究(北海道大学、プライミューン)▽REQ遺伝子発現によるがんの予後診断法の実用化と治療薬の開発(東北大学、日本遺伝子研究所、江東微生物研究所、大腸薬品工業)▽常態常圧下におけるハイドロキシアパタイト厚膜形成法の開発と新しい虫歯治療への応用(東北大学、仙台ニコソン、サンキ)▽ナノめっき技術を用いた高強度M6系複合材料の実用化技

術開発(福井大学、福井めがね工業、清川メッキ工業)▽ヒト型トランスポーター遺伝子の新規発現系構築による薬物生体膜透過性評価系の創出(金沢大学、シエノメンアレン)▽膜質メダイエータースフィンゴシン-1リン酸(SIP)を用いた新しい血管新生・再生療法の実用化(金沢大学、中外製薬)▽光波反応制御内燃機関をめざしたマイクロレーザーの研究開発(自然科学研究機構分子科学研究所、日本自動車部品総合研究所、デンソー、豊田中央研究所)▽グラフアイトセラミックスによる超潤滑システムの実用化研究(愛知教

育大学、サハシ特殊鋼、セイコーインスツル)▽室内環境浄化機能を有する可視光応答型光触媒住宅部材の開発と市場創造(高機能マスキメロン型光触媒による市場創造(産業技術総合研究所中部センター、岐阜県製品技術研究所、積水樹脂)▽機能性材料を指向した有機3D有機化合物の買戻価格型製造プロセスの開発(京都大学、日宝化学)▽次世代半導体デバイスに向けた低エネルギーキーイオンビームの無発散走行照射技術の開発(京都大学、日新イオン機器)▽フレキシブル表示デバイス用TFTのための新規有機無機ハイブリッド材料の開発(大阪府立工業研究所、大阪府立大学、大阪府立産業技術総合研究所、積水化学工業、扶桑化学工業、大阪ガス)▽スーパークリ

ンハイブリッドディスプレイのためのプラスチック複合排ガス処理装置の実用化(大阪府立大学、オーデン、ダイハツディーゼル、高尾鉄工所)▽血管病を原因とする生活習慣病新規診断薬の開発(山口大学、富士レビオ)▽酸化亜鉛系薄膜成長用MOCVD装置の開発(島根大学、吉岡機械金属、日本バイオニクス)▽高速・ラビングフリー複合表示材料の開発(九州大学、福岡県工業技術センター、福岡県工業技術センター、チソン石油化学、日本油脂、正國電機製作所)▽生体に学ぶ「骨髄換材の創製(九州大学、秋田大学、シーシー、ニューライム研究社)▽脳血管疾患診断マーカーの同定と新規診断薬の研究開発(岩手医科大学、バイオス医学研究所、サイファージエン・バイオシステムズ、東北化学薬

品)▽スパッタ法によるZnO系透明導電膜の実用化技術の開発(岩手大学、倉元製作所、岩手製鉄)▽酸化亜鉛系半導体発光デバイスの開発(岩手大学、シチズン東北)▽高品質As₂S₃膜を利用した高感度酸素センサーおよび高周波フィルター素子の開発(岩手大学、岩手県工業技術センター、山形大学工学部、岩手情報システム、ライトム)▽合金型の型彫りおよび鏡面仕上げ加工のための超音波振動適用研削スピンドルの実用化(長岡技術科学大学、長野工業高等専門学校、新潟県工業技術総合研究所、サンアローモバイルデバイス、ユニオンツール)▽有機物被覆複合ナノ粒子塗布用パルス細線放電装置の開発(長岡技術科学大学、新潟県工業技術総合研究所、ナミ

ックス、マコー)▽ナノメートル領域までの表面粗さ測定を向上させる標準面質量器の製作(長岡技術科学大学、新潟県工業技術総合研究所、第一測範製作所、八海クリエイツ)▽ナノ加工技術を活用した超高速クロック素子の開発(新潟大学、東京工業大学精密工学研究所、新潟県工業技術総合研究所、シンコー電気)▽天然資源(枇杷種子由来エキス・高野海洋深層水)を利用した健康飲料品の開発(高知大学、小谷製粉、OSK高野マリンフーズ)▽固体発光性色素を活用した発光型用波長交換被覆材の開発(高知大学、東洋ケミカル)▽無電極マイクログループを用いた無水銀紫外光線(高知工科大学、愛媛大学、アドテックアラズマテックノロジー)▽

柚子搾汁後残滓のエココンシヤスな精油抽出・処理技術の開発(高知大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、エコロキー四十、四電エレクトロニクス、四電技術コンサルタンツ)▽光ファイバーセンサーの開発(宮崎大学、東横エルメス、東亜エルメス)▽ゴキブリ由来抗H1N1ウイルスを用いた血液検査試薬の開発と新規医薬品への応用(宮崎大学、富士花学、宮崎沖電気)▽主要花き類の花色素遺伝子型による花色育種法の開発(鹿児島大学、サントリーフラワーズ)▽SPG膜を利用したナノバブル生成装置の開発とその実用化プロセスへの応用(宮崎県工業技術センター、宮崎大学、清本鐵工、キヨモトテックイチ、吉玉精練)

科学技術